

シンポジウム「気象学に開かれゆく世界」のお知らせ

日 時：1998年10月19日（月）午後2時～5時
（秋季大会の前日）

場 所：宮城県民会館（秋季大会のA会場）

テーマ1：共通概念としての「対流」をめぐる

（講演者）(1)新野 宏（東大海洋研）「大気から」

(2)吉村宏和（東大院理）「宇宙から」

(3)酒井孝太郎（地球フロンティア研）「海洋から」

(4)柳澤孝寿（東大院理）「地球内部から」

（司 会） 松田佳久（東大院理）

テーマ2：地球フロンティア研究システムの概要

（講演者） 松野太郎（地球フロンティア研究システム理事長）

（司 会） 木田秀次（京大院理）

主 催：日本学術会議気象学研究連絡委員会世話人グループ

問合先：木田秀次（気象研連幹事）

Tel. : 075-753-4271

≡≡≡支部だより≡≡≡

1998年度北海道支部気象講演会のお知らせ

テーマ『苫小牧周辺の気象と樽前山』

日 時 1998年10月16日（金）午後1時～4時40分

場 所 トマコマイ・ホテルニュー王子 2階若草の間（入場無料）

苫小牧市表町2丁目1番30号（JR 駅から徒歩8分）

講演内容 4名の講師により、一般市民を対象に身近な気象現象や自然環境と最近の樽前山の火山活動について講演する。

①「苫小牧周辺の霧の特徴」

室蘭地方気象台 台長 鈴木一雄

②「地球環境問題と地球温暖化」

北海道大学大学院地球環境科学研究科
教授 山崎孝治

③「渡り鳥と気象」

日本野鳥の会ウトナイ湖サンクチュアリ

チーフレンジャー 村井雅之

④「最近の樽前山の火山活動」

北海道大学大学院理学研究科附属地震火山研究観測センター

教授 笠原 稔

主 催 日本気象学会北海道支部

共 催 苫小牧市 苫小牧市教育委員会

後 援 NHK 室蘭放送局 北海道新聞苫小牧支社
苫小牧民報社

日本気象協会北海道本部 苫小牧測候所